

いつかの地震に備える

平安時代の大地震、弘仁地震から1200年



入場無料
定員300名

日時／平成30年**8月17日**金 13:30~16:00

会場／群馬県公社総合ビル多目的ホール 前橋市大渡町1-10-7

「弘仁地震」を知っていますか？

1200年前の弘仁9(818)年に関東地方全域に大被害をもたらした大地震です。群馬県(当時は上野国)の赤城山南麓から埼玉県北部にかけて地割れや液状化、地滑り、土砂崩れなどの強い震動を示す痕跡が見つかっています。

わたしたちが暮らす群馬県でも過去に大地震があったことから、熊本地震をはじめ頻繁に発生する内陸の大地震について学び、今後の防災対策を考えるシンポジウムを開催します。

基調講演

講師／能登 健 氏

技研コンサル株式会社 文化財研究所顧問

「赤城山麓 弘仁9年の歴史地震を掘る」



の と たけし

1973年、群馬県教育委員会入庁。文化財保護課・群馬県史編さん室・群馬県埋蔵文化財調査事業団・県立歴史博物館・自然史博物館などを歴任。その後、群馬大学講師などを経て2014年より現職。日本考古学協会会員。

講師／若松 加寿江 氏

関東学院大学 防災・減災・復興学研究所研究員・工学博士

「群馬県の地震災害の特徴と家庭でできる備え」



わかまつ かずえ

専門は地震地盤工学。東京大学生産技術研究所、防災科学技術研究所などを経て、2018年3月まで関東学院大学理工学部教授。平成30年度科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞受賞。

パネルディスカッション

パネリスト／熊原 康博 氏

(広島大学准教授)

早田 勉 氏

(株式会社火山灰考古学研究所 所長)

中村 光伸 氏

(前橋赤十字病院 高度救命救急センター センター長)

牛来 美佳 氏

(シンガーソングライター・東日本大震災被災者)

中島 聡 氏

(群馬県県土整備部長)

コーディネーター／阿部 和也

(上毛新聞社編集局長)

弘仁地震1200周年記念防災パネル展示

協力:群馬大学地盤工学研究室

お申し込み方法

本チラシ裏面に参加者全員の ①氏名 ②職業 ③年齢 ④郵便番号 ⑤住所 ⑥電話番号を記入の上、FAX.027-254-9904にてお送りください。なお、はがき、メール、スマートフォンで専用フォームからお申し込みを受け付けます。

●先着順に聴講券を発送し、定員になり次第締め切ります。

※申し込みの際にいただきました個人情報は、本シンポジウムの運営のみ使用いたします。

スマートフォンで専用フォームはこちらから▶

問い合わせ先／上毛新聞社営業局 TEL.027-254-9945防災シポ係(土・日・祝日を除く午前9時~午後5時)

はがき、メールの場合も左記①~⑥をご記入の上、お申し込みください。

はがき

〒371-8666(住所不要)上毛新聞社営業局「防災・減災シンポジウム」係

メール

jp-kikaku@raijin.com



FAX.027-254-9904

いつかの地震に備える 平安時代の大地震、弘仁地震から1200年

防災・減災シンポジウムへの参加を申し込みます。

参加者全員の氏名、職業、年齢、郵便番号、住所、電話番号を記入の上、FAXにてお送りください。

氏名	職業	年齢 歳	氏名	職業	年齢 歳
〒			〒		
TEL. - -			TEL. - -		
氏名	職業	年齢 歳	氏名	職業	年齢 歳
〒			〒		
TEL. - -			TEL. - -		
氏名	職業	年齢 歳	氏名	職業	年齢 歳
〒			〒		
TEL. - -			TEL. - -		



- 群馬県庁から(約1.8km 車で約5分)
- JR新前橋駅から(約2.5km 車で約6分)
- 関越自動車道 前橋ICから(約3.7km 車で約7分)
IC出口(前橋方面)→石倉3丁目交差点を左折→大渡町交差点を約100m過ぎ、パチンコ店の角を左折→公社総合ビル

- 国道50号方面から
本町1丁目交差点を右折→千代田町3丁目交差点を左折→大渡町交差点を右折→約100m過ぎ、パチンコ店の角を左折→公社総合ビル
- バス路線(群馬中央バス)
新前橋駅西口～公社総合ビル入口～前橋駅

はがき、メールでも受け付けます。

はがき

はがきに、参加者全員の ①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤職業 ⑥電話番号を明記し、〒371-8666(住所不要)上毛新聞社営業局「防災・減災シンポジウム」係へお送りください。

メール

jp-kikaku@raijin.com

※申し込みの際にいただきました個人情報、本シンポジウムの運営のみ使用いたします。